

Cisco Catalyst 6500 16 ポート 10 ギガビット イーサネット 銅線モジュール

PB575203

シスコは、Cisco Catalyst® 6500 シリーズ向けの 16 ポート 10 ギガビット イーサネット銅線モジュール(図 1)を新たに発表しました。Cisco Catalyst 16 ポート 10 ギガビット イーサネット銅線モジュールは、Catalyst 6500 シリーズの 10 ギガビット イーサネット製品ポートフォリオを拡張し、1 台の Catalyst 6509 スイッチ シャーシで最大 130 の 10 ギガビット イーサネット銅線ポートを収容できます。これは、高速サーバ接続向けのデータセンター アクセスや、100 メートル(330 フィート)以内の距離におけるスイッチ間接続での使用に最適です。この新しい 16 ポート 10 ギガビット イーサネット銅線モジュールは、Cisco Catalyst 6500 シリーズの既存モジュールおよび統合されたサービスを補完します。お客様はスケーラブルで耐障害性や管理性に優れたデータセンターを構築し、サーバやストレージ デバイスの統合および仮想化を通じて、リソースの利用率向上と投資コスト抑制を実現するというビジネス ニーズの高まりに対応できます。

図 1 Cisco Catalyst 6500 16 ポート 10 ギガビット イーサネット銅線モジュール



製品概要

Cisco Catalyst 6500 16 ポート 10 ギガビット イーサネット銅線モジュールには、次の 2 つのバージョンがあります。

- DFC3C 搭載 16 ポート 10 ギガビット イーサネット銅線モジュール
- DFC3CXL 搭載 16 ポート 10 ギガビット イーサネット銅線モジュール

いずれのモジュールにも WS-X6716-10T ベース ボードと DFC が含まれます。表 1 に、DFC3C バージョンと DFC3CXL バージョンの違いを示します。ベース モジュールは最大 16 の RJ-45 コネクタをサポートし、40 Gbps のファブリック接続となっているため、4:1 のオーバーサブスクリプトとなります。DFC では、ハードウェアベースのマルチキャスト レプリケーション、NetFlow、MAC 学習と、48 Mpps でのトラフィック転送が行われます。また、この 16 ポート 10 ギガビット イーサネット銅線モジュールは、オーバーサブスクリプション モードとパフォーマンス モードの混在環境で動作可能です。お客様は一部のポートをサーバへの接続に、その他のポートをスイッチの相互接続に、と柔軟に利用できます。パフォーマンス モードで動作する場合、10 ギガビット イーサネット銅線ポートは、Cisco Catalyst 6500 Virtual Switching System (VSS; 仮想スイッチング システム)における仮想スイッチ リンク作成にも使用できます。

表 1 DFC3C と DFC3CXL の相違点

機能	DFC3C	DFC3CXL
IPv4 ルート	256,000	1,000,000
IPv6 ルート	128,000	500,000
NetFlow エントリ	128,000	256,000
再帰 Access Control List(ACL; アクセス コントロール リスト)	128,000	256,000

16 ポート 10 ギガビット イーサネット銅線モジュールは、Catalyst 6500 シリーズ シャーシでサポートされています。Catalyst 6500 E シリーズ シャーシ (Cisco Catalyst 6503-E、6504-E、6506-E、6509-E、6509-V-E)、またはデュアル ファントレイ搭載 Cisco Catalyst 6509-NEB-A シャーシで使用する場合は、構成は NEBS 3 準拠 (最大 55° C の動作温度をサポート) となります。E シリーズ以外の Catalyst 6500 シャーシ (Cisco Catalyst 6506、6509、6513) またはシングル ファントレイ搭載 Cisco Catalyst 6509-NEB-A シャーシで使用する場合は、ファントレイ 2 および 2500 W 以上の電源装置が必要です。構成は NEBS 3 非準拠 (最大 40° C までの動作温度をサポート) となります。このモジュールは、3/4/6/9 スロット シャーシのすべてのスロットで使用できます。13 スロット シャーシで使用する場合は、スロット 9 ~ 13 で使用する必要があります。このモジュールは、Cisco Catalyst 6503 の Non-E シャーシおよび Cisco® 7600 シリーズ ルータではサポートされません。

16 ポート 10 ギガビット イーサネット銅線モジュールは、Cisco Catalyst 6500 シリーズ 10 ギガビット イーサネット アップリンク搭載 Virtual Switching Supervisor Engine 720 のすべてのモデル、および Cisco Catalyst 6500 シリーズ Supervisor Engine 720 (VS-S720-10G-3C、VS-S720-10G-3CXL、WS-SUP720、WS-SUP720-3B、WS-SUP720-3BXL など) とともに動作が可能です。同じシャーシ内で異なる DFC を混在させて使用した場合、シャーシは最も動作モードの低いものに合わせて動作します。

16 ポート 10 ギガビット イーサネット銅線モジュールは、製品の First Customer Shipment (FCS; 出荷開始時点) で、カテゴリ 6 Unshielded Twisted pair (UTP; シールドなしツイストペア) および Shielded Twisted Pair (STP; シールド付きツイストペア)、カテゴリ 6A UTP および STP、カテゴリ 7 UTP および STP のケーブル タイプに対応しています。カテゴリ 6 タイプのケーブルは、UTP では最大 55 メートル (181.5 フィート)、STP では最大 100 メートル (330 フィート) の距離で 10 Gbps の運用が可能です。カテゴリ 6A およびカテゴリ 7 の両タイプのケーブルは、UTP および STP で最大 100 メートル (330 フィート) の距離で 10 Gbps の運用が可能です。表 2 に選択オプションをまとめます。

表 2 ケーブル タイプと運用距離の比較

ケーブル タイプ	仕様	サポートされる距離
Cat6	UTP	最大 55 m (181.5 フィート)
Cat6	STP	最大 100 m (330 フィート)
Cat6A	UTP および STP	最大 100 m (330 フィート)
Cat7	UTP および STP	最大 100 m (330 フィート)

提供開始時期

16 ポート 10 ギガビット イーサネット モジュールの両バージョンは、どちらも 2010 年 (1HCY10) 前半に予定されている Cisco IOS® ソフトウェアおよびモジュール型 Cisco IOS ソフトウェアのリリースでサポートされます。

表 3 に発注情報を示します。また、表 4 にソフトウェアの最小要件を示します。

表 3 発注情報

製品番号	説明	FCS
WS-X6716-10T-3C	Cisco Catalyst 6500 16 ポート ギガビット イーサネット モジュール (DFC3C を搭載)	1HCY10
WS-X6716-10T-3CXL	Cisco Catalyst 6500 16 ポート ギガビット イーサネット モジュール (DFC3CXL を搭載)	1HCY10

表 4 ソフトウェアの最小要件

製品番号	ソフトウェアの最小バージョン
WS-X6716-10T-3C	Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(33)SX14
WS-X6716-10T-3CXL	Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(33)SX14

関連情報

Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチの詳細については、
<http://www.cisco.com/web/JP/product/hs/switches/cat6500/index.html> を参照するか、最寄りの代理店までお問い合わせください。

©2010 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先: シスコ コンタクトセンター

0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

お問い合わせ先